

21大薬第 13号  
平成21年 7月22日

各関係機関長 様

公立大学法人 名古屋市立大学大学院 薬学研究科長  
水上 元 (公印省略)

薬品合成化学分野教授の公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究科では薬品合成化学分野担当の教授(薬学部教授兼任)の公募選考を行うことになりました。つきましては、貴学(学部、大学院、研究機関)および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

敬具

記

所属 : 創薬生命科学専攻 医薬化学講座 薬品合成化学分野

研究分野 : 有機合成化学

担当科目 : 薬品合成化学特論の講義(大学院)、薬品合成化学、薬学有機化学、合成戦略化学の講義(学部)および化学系実習(学部)など

任期 : 7年(再任可;本研究科では、教授全員に任期制を導入しております)

着任時期 : 平成22年4月1日

提出書類 : (3部、但し2部はコピーで可)

- (1) 履歴書
- (2) 業績目録(取得された特許等の知的財産も含まれます;過去10年間に省庁、財団などから代表者として受領された公的研究助成の研究課題と助成金額も併せてご記入下さい)
- (3) 主要な公表論文10編程度の別刷
- (4) 主な業績の要約と今後の抱負(A4用紙3枚程度)。ご自身の研究と教育の抱負に加えて、薬学教育全般にわたる展望もお書き頂ければ幸いです
- (5) 推薦状(自薦も可。ただし、問い合わせのできる方の連絡先を記載のこと)

応募締切 : 平成21年10月30日(金)(郵便書留にて必着のこと)

選考方法 : 書類による選考を行った後、必要に応じてご来学頂き、面談、プレゼンテーションをお願いする場合があります。

名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。

書類提出先 : 〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通 3-1

名古屋市立大学大学院薬学研究科長 水上 元

(封筒に、「薬品合成化学分野教授応募書類在中」と朱書してください)

電話(事務室) 052-836-3402

FAX(同上) 052-834-9309

ホームページ <http://www.phar.nagoya-cu.ac.jp>